

平成三十年

神奈川県造園人 賀詞交換会開催



発行所
一般社団法人
神奈川県造園業協会
横浜市中央区常盤町2-10
伸光ビル2階 〒231-0014
電話 (045) 662-8793
662-1767
FAX (045) 662-4381
年間購読料 3,240円
(郵送料を含む)
ただし会員の購読料は会費に含まれています。



<http://www.kanagawazoen.or.jp>

神奈川県内の造園・緑地整備に携わる業界人や行政関係者百七十名が参加し「神奈川県造園人賀詞交換会」が一月九日、ロイヤルホールヨコハマで開かれた。

冒頭、世話人を代表して小山神奈川県造園業協会会長の挨拶に続き、持田文男神奈川県議会自民党みどりの会会長より力強い励ましの言葉を頂き、次に横浜市環境創造局中野事務局長より全国都市緑化よこはまフェア開催の協力による感謝の言葉が述べられた。

続いて、佐藤光神奈川県議会議長の祝辞に続き、黒岩祐治神奈川県知事より祝辞が述べられ、平野浩一神奈川県公園協合理事長の乾杯の発声後懇談に移り、今年一年の期待と近況が語られ和やかに懇談が深まりました。

神奈川県知事

黒岩 祐治



神奈川県造園人の賀詞交換会がこの様に盛大に行われ、誠にめでたうございます。

昨年開催されました、全国都市緑化よこはまフェアでは、横浜全体が緑と花に覆われ、人を引き付けるマグネツト論に似たものを生々しく感じました。

私は、横浜、箱根、鎌倉に次ぐ観光地確保に努めてまいりましたが、今年度は国が明治150年を記念して、大磯

も大事です。全部が一体となつて主役になるのです。それを国連も進めようとしているのです。

そんな中でこの造園が持つ力、花の持つ力といったものをSDGsと言う捉え方をしたときに、新たな価値が見えてくると私は信じています。このSDGsを今年の大きなコンセプトにしながら素晴らしい神奈川県づくりを皆さんと共にやりたいと思いますので、宜しくお願ひいたします。

神奈川県議会議長

佐藤 光



おめでとうございます。

昨年一年間造園業界の皆様には大変お世話になりましたことを、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

建設業を営んでおられるある先輩方から「働き方改革はいいが、それをやったうちの職人は居なくなってしまう」土日休み、祭日休み、雨降ったら休み。建設業界はなかなかそこまで

はいつておりません。また、東京オリンピック・

造園業界も他の建設業に比べても芳しくないということも聞いております。そういった点をしっかりと心に刻みながら、どうしたら造園業界に若い人材が入ることができるのか、皆様方の厳しいご意見を頂きながら、しっかりと取り組んでまいりますことをお誓い申し上げます。

神奈川県議会 自民党みどりの会 会長

持田 文男

明けましておめでとうございます。

先程、小山会長からお話しがありました、全国都市緑化よこはまフェアは、素晴らしい緑化フェアでございました。この緑化フェア

はもちろんであります。神奈川県は緑を考えます時に、移植や設計、さらには国際的な視野で図面に落とし込んでいく方々、そして行政の方々、また、現場を携えていただいている方々、皆様のお力によって神奈川の素晴らしい環境、緑ができていくのかと思っております。

今年、明治150年を記念して、大磯にある伊藤博文総理の邸宅庭園をはじめ多くの著名人の邸宅庭園を一大拠点として、あの素晴らしい遺訓・偉業を後世に残していこうという構想ができてまいりました。

また、東京オリンピック・

パリオリンピック開催まで二年余りとなつてまいりました。立派な緑を創るには一年二年前から進めなくてはなりません。今年からしっかりとそうした準備を詰めていかなければいけません。

そしてなによりも、街路樹剪定士という素晴らしい技術を生かしていただかなくてはならないと私は思っております。同じ予算で同じ見積もりで、皆様方の技術を大きく生かしていただけるといことがなによりも素晴らしいことだと思っております。

横浜市環境創造局 全国都市緑化よこはまフェア 実行委員会 事務局長

中野 創



明けましておめでとうございます。

おかげさまで緑化フェア実行委員会も無事解散いたしました。冒頭会長様より



神奈川県議会自民党みどりの会 会長 持田文男 並びにみどりの会の皆様



神奈川県公園協合理事長 平野 浩一

お話しがありましたように多くの皆様に神奈川県内に来ていただきイベントとして終了することができました。このような結果を頂けましたことについては、本日ご参集の神奈川県内の造園人の皆様の素晴らしい実力と、またこういう交流を通して、本当に風通しのよい協力関係があることが成功に導いた大きな要因だと思います。まずこの点につきましてこの場をお借りして、感謝を述べさせていただきます。

また、秋篠宮様のご臨席を賜り、現場の植栽の見学や式典の行事に神奈川県知事をはじめ県の皆様にも事務局の運営もしていただき、大変お喜びいただきまして記念植樹等の事業を終了させていただきましたことを含めまして県の皆様方にも感謝を申し上げます。

昨年のこの場で、県の議会の皆様にもPRさせていただいたときには準備の段階でビクビクしておりましたが、600万人の方に喜んで終わらせていただきましたことを、本当にこの場をお借りして感謝の言葉を申し上げます。

造園技能士コースを終えて

平成29年度の「普通職業訓練短期過程造園技能士(1・2級)コース」が修了した。

受講生の声

昨年の十月からスタートして毎週土曜日15日間の102時間をかけた講習会は、職業能力促進法に基づき、「より高度の技術を習得」し「その職業に必要な」とされている。

協会会議室で開催され、1級3名、2級3名が受講した。修了式が2月24日

(土)に行われ、受講生6名に修了証書が渡された。

た。

造園技能士になるためには、数多くの専門用語を理解し覚え、それを更に実際の施工の内容に反映させないといけないことを痛感しました。

◆一級受講生

四十宮 隆俊

この度は、「造園技能士コース」を受講させて頂き有難うございました。講師の先生方の豊富な知識や経験をお話いただき、造園の奥深さと魅力を感じまし

た。

今後、仕事をする上で、本講習で培った知識を持って、日々研鑽と経験を積んで、技術と技能を向上させて行きたいと考えております。

講師の先生方、造園業協会の皆様、大変お世話になりました。

りました。心より感謝申し上げます。

◆一級受講生

原 康弘

約10年程前に3級を取得し、次は1級に挑戦しようと思いついて受講させて頂きました。特定した維持管理は長くやってきましたが、今まで意識が低く、論理的に考えてやるといよりは、感覚的に作業を行ってき

ました。特定期間管理は長くやってきましたが、今まで意識が低く、論理的に考えてやるといよりは、感覚的に作業を行ってき

の長年の経験に基づくお話しは、私にとつて他では聞くことのできない貴重な体験となりました。失敗を恐れずに幅広く、多くの経験の積み重ねることが、いつか自分を成長させるものだと信じ今後の仕事につなげて参りたいと思います。

◆一級受講生

森 能智

はじめに、造園技能士コースを開催頂いた神奈川県造園業協会及び講師の皆様、ありがとうございます。

はじめに、造園技能士コースを開催頂いた神奈川県造園業協会及び講師の皆様、ありがとうございます。

様、受講を勧めてくれた会社の上司と同僚に心より感謝申し上げます。

◆二級受講生

栗田 昌佳

造園技能を指すという、同じ目的意識を持った集団の中で自己の研鑽と知識の再確認を優れた先生達の経験やノウハウも交えて、毎週繰り返し積み重ねられたのは、この業界に足を踏み入れたばかりの私の様な若輩者には誠に幸甚

造園業は経験工学であり、植物学も未知の部分が多いともご教示頂きました。見方を変えれば造園業には可能性に満ち溢れる分野が多く残されていると言えるのでは無いでしょうか。諸先輩から受け継いだ技能に今回の講習で授けられた新たな知識を上乘せできたことを、これからの仕事に必ず役立てたいと思っております。

あったと感謝しております。年々歳歳花相似たりとはもうしますが、花もも皆芽を出し花を咲かせんと志しは等しくあわば、私もこのコースで学んだことを肥やしとして、咲くことができた花が決してあきらめなかつた様に努力していきたいと思っております。

◆二級受講生

内田 雅之

秋も深まる10月より早四月、寒い季節ではありましたが、先生方の熱いお話しに目から鱗が落ちることしばしば、教科書の何倍もの事をご教授頂きました。様々な事柄を新しく勉強する必要があり、それゆえに選んだ造園のお仕事なのですが、改めてその広さ、深さを思い知り、改めて更なる向上を目指す自覚が生まれました。講師の先生方本当にありがとうございました。

秋も深まる10月より早四月、寒い季節ではありましたが、先生方の熱いお話しに目から鱗が落ちることしばしば、教科書の何倍もの事をご教授頂きました。様々な事柄を新しく勉強する必要があり、それゆえに選んだ造園のお仕事なのですが、改めてその広さ、深さを思い知り、改めて更なる向上を目指す自覚が生まれました。講師の先生方本当にありがとうございました。



内藤委員長 挨拶



1級修了証交付



2級修了証交付



神奈川県職業能力開発協会会長賞授与



(一社)神奈川県造園業協会会長賞授与



修了生答辞



富田講師より訓練総評



講師及び修了生

◆二級受講生

栗田 昌佳

造園技能を指すという、同じ目的意識を持った集団の中で自己の研鑽と知識の再確認を優れた先生達の経験やノウハウも交えて、毎週繰り返し積み重ねられたのは、この業界に足を踏み入れたばかりの私の様な若輩者には誠に幸甚

造園技能を指すという、同じ目的意識を持った集団の中で自己の研鑽と知識の再確認を優れた先生達の経験やノウハウも交えて、毎週繰り返し積み重ねられたのは、この業界に足を踏み入れたばかりの私の様な若輩者には誠に幸甚



庭守活動報告 作庭塾庭守活動報告及び新規会員募集のお知らせ

千鳥造園工事株式会社 遠藤 光哉

【活動報告】

平成29年度の作庭塾庭守の活動は、全国都市緑化よこはまフェアへの出展庭園「自然との調和『一滴の水から』」の作庭や撤去のお手伝いとともに、あわたたくし始まりました。5月は、緑化フェアに出展された他の庭園の鑑賞会を行い、それぞれが様々な刺激を受けました。それらの刺激のひとつとして、石積み「小端積み」を練習したいという意見がメンバーの中から

湧き起こり、29年度の講習の大きなテーマとなりました。以前は、石積みでも「崩れ積み」を練習してきましたが、「小端積み」を練習するためには、まず小端積み用の石材の購入をしなくてはなりません。そこで、9月に石材選び講習会を企画し、山梨県へ小端積み用の石の選び方を教わりつつ、暑い日差しの中、選別・積込・購入をしながら、土砂降りの雨の帰路を経て、置場につくと参加者で力をあわせて荷下しをしました。

行う予定です。

作庭塾庭守の活動のひとつに、神造協40周年記念事業として作庭した県立相模原公園の日本庭園「衆遊の庭」の管理もあります。年に3回ほど、4月、8月、11月に草取りや剪定、清掃等の管理を行いました。また、毎年2月に行っている旧川合玉堂別邸（二松庵）の整備工事も重要な活動のひとつです。本年度は丸太階段や四ツ目垣の改修を行いました。

新規会員募集

10月に購入した石を使って小端積みを練習しましたが、自分たちで慎重に選別した石にも関わらず、思うように積むことができずに苦労し、石選びや石積み難しさを実感しました。小端積みについては、30年度も引き続き練習を

作庭塾庭守の活動は10年を迎えようとしています。この節目を機に、ともに勉強に励む方を新たに募ることにになりました。申込みは先着10名に限りです。入会希望者は、協

会事務局に電話をして申込書を手渡し、ファックスにて申込みを行ってください。年会費は1万円、庭守の趣旨と照らし出席が少ない方は退会してもらおう場合があることをご了承ください。

「庭守」の趣旨

- 一、現在危惧されている技能の低下を改善することを目的とする。
- 二、日常経験する機会の少ない技や知恵をも修得する。
- 三、造園に関するものを幅広く、かつユニークな内容をも含めて学ぶ。
- 四、一人の熟練した経験者に頼る形式は取らず、全員が講師の自覚を持つ。
- 五、経験のまだ浅い人は、将来業界の指導的立場に立つことを意識して参加する。
- 六、特定の価値観や持論や技能を一方的に押しつけず、多種、多様な価値観や技能を認める寛容さや度量を持つ。



小端積み練習用石の選別



緑化フェア出展



小端積み練習



県立相模原公園 植栽管理



旧川合玉堂別邸 丸太階段及び四ツ目垣改修

「庭守」参加の条件

- 第一に、先に記した「庭守」の主旨に賛同出来る方。
- 第二に、雇用主や親が代わりに申し込むのではなく本人の希望で申し込むこと。
- 第三に、職人としての資質を身につけている方。
- 第四に、生涯この仕事を続ける強い思いを持っている方。
- 第五に、欠席の少ない方。

過去の活動内容については
<http://niwamori.aikotoba.jp/houkoku.html>
をご参照ください。



第十七回 親睦ゴルフ県大会の開催

第十七回目を迎えた今年のゴルフ大会は、十一月十六日、相模原ゴルフクラブで行われました。参加者七十名（会員六十九名・賛助会員一名）当日は暖かい穏やかな良いお天気の中気持ちよくプレーを楽しんでいました。

各ホールの距離の長さと同様に精神的プレッシャーになり、スコアも全体的に厳しいものがありました。

優勝は川崎北支部網野秀彰氏、準優勝は同じく川崎北支部藤田浩進氏、第三位は緑支部戸井昇氏が入賞し、栄えあるベストグロス賞はグロス79で準優勝者川崎北支部藤田浩進氏が受賞いたしました。



第17回親睦ゴルフ県大会の開催

(有)細野植産細野さんへお願いした沢山の花鉢の香りがパーティー会場を埋め尽くし、また、今回も豪華賞品が多数授与され、華やかな秋の1日となりました。どうぞまた腕を磨いて来年に挑戦して頂きたいと思いましたが、幹事の皆様有難うございました。

第二十回記念 横浜マイスターまつり開催される

十一月二十六日(日)に横浜市技能文化会館で、主催横浜マイスター会、横浜市経済局・特定非営利活動法人横浜マイスター友の会共催で開催されました。

このまつりは、毎年横浜マイスターが一堂に会し、「匠



第20回横浜マイスターまつり

の技」を披露することにより、日本人が忘れてかけていた技能をいつの時代にも語り継ぎたいとの思いで開催されております。横浜市技能文化会館一階にて、当協会の荒川昭男マイスターが黒松の手入れ、剪定実演、刈込の扱い実演と石に関する小話の講演を行い熱心な質問・相談を受け好評を得ました。

平成三十年度
造園技能検定・実
技講習会・学科講
習会のお知らせ

○技能検定実技講習会

(1・2級)

平成30年7月21日(土)・
22日(日)、平成30年7月
23日(月)・24日(火)

○技能検定実技講習会

(3級要素講習なし)

平成30年7月21日(土)・
22日(日)

○技能検定実技試験

平成30年7月28日(土)、
29日(日)、7月30日(月)
のうちいずれか半日

○技能検定学科講習会

(1・2級)

平成30年8月7日(火)
○技能検定学科試験
平成30年8月19日(日)
(1・2級)、平成30年7
月15日(日)(3級)

○技能検定実技・学科試
験申込期間

平成30年4月2日(月)
～12日(木) 土日はお休
み

なお、詳細につきまし
ては以下ご案内申しあげ
ます。

平成30年度造園技能検定のお知らせ

1. 造園技能検定実施日程

実技試験問題公表 H30年5月29日(火)
*職業能力開発協会でご公表します。受検者には受検票と共に課題(図面)を送付します。
実技作業試験 H30年7月28日(土)～7月30日(月)の内のいずれか半日
学科試験・要素テスト [1・2級] H30年8月19日(日) [3級] H30年7月15日(日)
合格発表 [1・2級] H30年9月28日(金) [3級] H30年8月31日(金)

2. 受検申請

①申請書記入要領 学歴……最終学歴及び学校の所在地・在学期間
職歴……造園関係のみ事業所名・所在地・電話・在職期間・職務内容
*免除資格のある方は、その資格書類のコピーを添付(免除資格は下記の4の③の通り)

②受検手数料

実技試験……17,900円/ 学科試験……3,100円/ 両免申請……無料
※ものづくり分野に従事する若者の確保・育成を目的として、平成30年4月1日時点で
34歳以下の方が2級又は3級の実技試験を受験する場合に受験手数料が9,000円減額され
れます。

3. 申請書の受付 受付場所……(一社)神奈川県造園業協会事務局 会議室

受付期間……H30年4月2日(月)～12日(木) 9:00～17:00 土日はお休みです
*最終日は混雑しますので早めの提出をお願い致します。申請用紙は事務局に有ります。
申請には受検者の生年月日・現住所・電話・最終学歴・学校所在地・職歴等が必要となり
ます。

4. 申込みに必要なもの

①受検手数料 ②顔写真(縦4cm×横3cm)裏面に作業名(造園)、級別、氏名を明記
して下さい。実技及び学科受検者2枚、一部合格者1枚、両免申請者不要
③資格の有る方は証明書のコピー(一部合格、造園技能士コース、職業訓練指導員等)
*一度納金された受検手数料はお返し出来ません。

5. 実技・学科受検対策講習会等の予定について

*実技講習会(1級・2級)は7月21・22日、23・24日のいずれか2日間2回に分けて、(3
級要素講習なし)は7月21・22日横浜農協きた総合センターで実施の予定、学科講習
会(1・2級)は8月7日(火)にかながわ労働プラザで実施の予定です。(注)受講
者の人数等により日時、場所等が変更になることもあります。

6. 受検資格の実務経験については、会報の同封資料をご覧ください。

[照会先]

横浜市中区常盤町2-10 伸光ビル2階 (一社)神奈川県造園業協会
TEL 045-662-8793・1767 FAX 045-662-4381
URL <http://www.kanagawazoen.or.jp>
JR関内駅・地下鉄関内駅より徒歩5分

●会員名簿の変更●

(平成29年度名簿)

社名変更

○鶴見支部
植進(会員名簿P.23)
社名 (有)植進→植進

代表者変更

○川崎南支部
小澤商事(株)(会員名簿P.45)
代表者 小澤光→小澤一晃
○藤沢支部
松緑園(会員名簿P.59)
代表者 尾上誠二→尾上一樹

住所・FAX変更

○川崎南支部
荒井造園(会員名簿P.46)
〒213-0027 川崎市高津区野川3730-18
FAX044-799-9551

=名簿の訂正をお願いします=
FAX変更

○神奈川支部
中山造園(会員名簿P.31)
FAX045-481-6527



神造協マスコットキャラクター
「かなぞう」

神奈川県造園業協会
マスコットキャラクターの
ネーミング決定

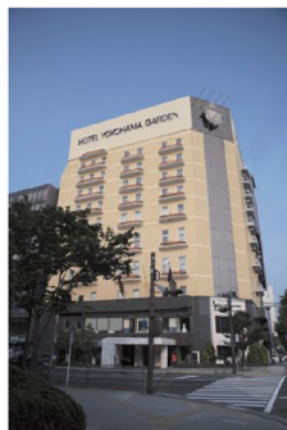
1月29日(月)に実施したネーミングの選考委員会にお
いて、87件の応募の中から、ひらがなで「かなぞう」と
決定しましたので報告いたします。

事務局情報

(月間行事一覧)

●諸会議その他●

3/2 (金)	協会三役会 13:00～ 支部長会 15:00～
3/6 (火)	情報委員会 15:00～
3/13 (火)	校庭芝生化プロジェクトチーム 13:00～
3/16 (金)	労働保険事務組合理事会 15:00～
3/22 (木)	総務厚生委員会 15:00～
3/23 (金)	協会三役会 13:00～ 協会理事会 15:00～
5/29 (火)	協同組合総会 11:00～ 日造協神奈川県支部通常総会 13:30～ 協会総会 15:00～ かながわのみどりを創り、育てるつどい 17:30～



Bridal Banquet
Stay Restaurant

ホテル横浜ガーデン

〒231-0023 横浜市中区山下町254番地

お問合せ 045-641-1311

<http://www.yokohamagarden.jp>



横浜南支部

中学校職業体験授業

教育研修委員 川島 一平

三十数年ぶりの寒さの中、立春を過ぎた平成30年2月6日、横浜市立南が丘中学校の職業体験授業を行った。横浜南支部植篤造園の金子篤司氏指導の下、青年部の栗飯原石田、川崎、永吉各氏、ボーイスカウト指導者の小野氏の協力を戴いた。

中学生は2年生が参加し、午前は7名、午後が8名であったが、引率の教師に実際の希望者はこの数倍あることを知らされて驚いた。あまたある選択肢の中から、造園という職種を選んでいただいた。授業内容は、午前は学校敷地内に以前に植栽されたソメイヨシノ3本の移植に6名、箱庭(盆景)製作に1名があった。午後は途中参加の1名が加わり、移植後の支柱取り付けに2名(作業終了後にワラボッチ製作に合流)、イグサによるワラボッチの飾り物の製作、箱庭の製作、片付けが主なものである。ソメイヨシノは、以前の職業体験授業で植栽されたもので、敷地内の法面の法尻にあるものを100mほど移動する。植篤造園から道具を法面下に降ろすための準備にロープを張る。人が昇り降りするためのもの、道具や材料を運搬するためのもの、それぞれを金子、小野両氏の指導の下に作業を進めた。道具や材料はロープに滑車を取り付け運搬した。



ワラボッチ製作



箱庭(盆景)制作



掘り取り



ロープ張り



支柱設置



植え付け



植え穴掘



根巻き



「浜北視察研修会」参加者の皆様



松の接ぎ木



マキの接ぎ木

掘り取りには二人一組で行った。根鉢の大きさ、深さ、根の扱いその他注意点の説明を受けたあと作業に入った。根巻き、植え穴掘り、運搬、植え付け、客土、水極め、埋め戻し、水鉢づくり、支柱設置、道具の片付け運搬で作業終了。箱庭(盆景)製作では枯山水をイメージして据える石の選定、石の面取りや整形など簡単な加工、敷砂の準備を終えて製作に入った。細かい決まりごとは脇において、感性に従って自由に製作してもらった。ワラボッチの飾り物の製作は全員で行った。畳表の糸を抜いて解き、寸法に切りそろえて編み上げた後、クラウンノット(いしだみ)で仕上げた。これを吊るして飾れるように竹の幹と枝で台を拵えて取り付け、置物としても吊るしても飾れるように仕上げた。これは成果品として各自持ち帰ってもらった。開始直後は生徒諸君にも戸惑いがあったり、ぎこちなさも見えたが、すぐになれて動きも良くなった。生徒同士で教えあう場面も見られた。我々の仕事の理解者が少しでも増えてくれたことは嬉しくまた心強いことである。ご協力戴いた方々、本当にありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

緑支部 浜北視察研修会 情報委員 織茂 利治

緑支部では2月8日に静岡県浜松市浜北区まで視察研修に行つてまいりました。青年部からも参加者を募り、総勢25名で早朝6時から観光バス1台で出発しました。まず最初の視察地、浜北区の一十園にて黒松の銘木等を視察しました。広大な畑に数多くの松があり、どの松もよく手入れされており大きさと共にどの方向からでも素晴らしく眺めることが出来る樹形と枝ぶりの良い樹が数多くあり限られた時間では全てを見ることが出来ませんでした。その後今

樹形を直すことなどに応用も出来ると思います。教えてもらった材料等もネットで調べたところ入手しやすいものであり、特別なものではありませんでした。昼食をはさんで再度、技術指導をしていただき、その後施工した樹木を見せていただき施工後から数年経過した樹を見せただけ比較的短期間で枝葉が増えていくのに驚きました。清華園の説明によりまずと施術した樹の方が、その後の成長ははるかに良いとのことでした。持ち帰った技術や知識をより確実なものにするために緑支部では近日中に集まり施術方法の確認をする予定です。

■石数寄者との出会いの旅 第七話

「何故 日本庭園は石なのか」

― 岩から磐（いわ）そして石へ ― (二)

緑支部教育研修委員 (有)庭工荒川 荒川 昭男



前回まで

石が日本庭園作庭にあたって、欠かすことの出来ない存在となった歴史的背景は、石や岩を磐座、磐境として登場させた、古事記や日本書紀の更に奥にあるものと推考し、同時に古代人と現代人との石への思いの不変性も探った。

一. 仕事は目で盗むもの

500万年前から始まった人類の歴史の99%は、石器時代と言われています。私は若いときからその石器が好きでした。現在でもその気持ちは変わりません。

好きな理由は石。しかもすべて手技。技の道を覚束ない歩み続ける私にとって、石器はいわば二人目の師匠のような存在。様々な形の石器からは、数千年、数万年の時空を越えても尚且つ、こびりついて消えない汗と熱を感じます。それは、技にこだわる職人の匂いそのものです。人類と石との最初の交わりが、石器であることはすべての人の認めるところです。当時の人にとって石器は、生き抜くために絶対的

に必要な道具でした。ですから多くの人が、強固なクラフトマン・シップ(職人魂)の持ち主だったと思われまます。考古学では石器時代を旧石器、中石器、新石器と三分に分けています。時代区分で圧倒的に長いのが旧石器時代です。現存する260万年前の石器から始まり、1万5千年前に終わつたと言われています。あまりにも長いので、4万年前を境に前期と後期に区分しているようです。しかし前、中、後期と3区分している考古学者もおられます。

唯一の礫をそのまま石道具として使っていた時代から、元は唯の石ころに、現代人の祖先であるホモ・ハピルス(器用な人)が、意図的に鋭い刃を付け石器にしたとのこと。それは約200万年前と言われています。その石器を、「チョップパー」(片刃)及び「チョッピング・トゥール」(両刃)と呼んでいます。空手チョップの語源となった「チョップパー」は、「物を切り叩く」という意味もあるとのこと。この片刃、両刃の石器は約100万年間つくり続けられ、そして使われていたそうです。ハピルスの三代のちに登場した同じホモ属のサピエンス(知恵ある人々)が、10万年前に世界各地に拡散(グレートジャーニー)したアフリカ大陸で、最も古い「チョップパー」が見つかりました(「追記」参照)。



①



②

エスト・ゴナ遺跡」。約260万年前といわれています。ホモ属登場以前のチンパンジーなど霊長類が、木の実を割るときに用いたと思われる原始的石器の出土は、ケニアの330万年前の地層から発見されたと、2015年の科学誌ネイチャーに発表されています。ケニアとの国境に近いタンザニアの「オールドヴァイ遺跡」からも、「チョップパー」が出土していますが、年代は約180万年前でありゴナ遺跡とは、80万年以上の年代差があります。

いずれにせよアフリカ大陸の一角で、先史の時代に生活していた人々は、石のどこをどのように叩くと、必要とする石器になるのかを既に理解していたようです。石目(節理)を見抜く力があつたということでしょう。石目ではなく人間の「目」についてこのような話があります。

埋蔵文化センターの研修で行っている石器造りの第一人者、松沢亜生氏の体験談を専門誌で読みました。若いころ、石器づくりの達人と名高いボルドー先生の指導を受けフランスに行つたそうです。フランス語が得意でなかった松沢氏は、先生の石の割り方、剥ぎ方を全身「目」にして観察し、帰国後それを思い出しながら何回も練習し修得したそうです。

加工を始める前から原石の中に、完成した石器の姿を見ていたのかも知れません。素晴らしい出来栄の石器を見るたびに、ダイヤモンドカッターに頼る現代の職人達の一人として、古の古代人に負目を感じます。

加工する石と、そのための道具(石)を直接当てる方法を直接打法。加工する石と、そのための道具(石)を間接打法。乾燥した鹿の角などの固いものを石に当てて、力を込めて石片を剥がすやり方が押圧剥離。その後、表裏を限なく丁寧に剥離して尖頭器が完成します。又、放散虫の化石を含む珪質頁岩や砂岩等の砥石を使い、全体に研ぎをかけて、光輝く磨製石斧が完成します。

4万年〜1万3千年程の後期旧石器時代から、縄文時代早期にかけての尖頭器には感動します。全体に繊細な剥ぎ跡がはつきり残る尖頭器は、いつ見ても存在感に満ちています。又、約1万年前の縄文中期から、弥生時代にかけての磨製石斧は、徹底的に研磨され高貴なオーラすら漂わせています。訪ねた地に、考古学博物館があれば寄るように心掛けています。尖頭器や石斧の前では佇む時間が長くなります。

二. 輝く石斧

く、飽くまでも「目」によって学習するものと言っています。言語が確立されていなかった古代において、精巧な石器づくりを先人から学び、それと同じように又それ以上に仕上げる事が出来た要因は、古代人の「目」だったようです。

私の修業時代は「仕事は目で盗め」と毎日のように言われていました。現在は私が言っていますが。これは100万年以上前からの「指導語」だったようです。現在私達が張石や石積み工事などで、例えば安山岩や花崗岩などの細工をおこなうとき、石目を追うのと同じことを、100万年以上も前に当時の人々は、既にマスターしていたということとです。

加工を始める前から原石の中に、完成した石器の姿を見ていたのかも知れません。素晴らしい出来栄の石器を見るたびに、ダイヤモンドカッターに頼る現代の職人達の一人として、古の古代人に負目を感じます。

【追記】米科学誌サイエンスの最近の発表によると、イスラエルのカルメル山洞窟で見つかったホモ属の歯の化石から、ホモ属の出アフリカは17万〜19万年前に遡ることになるらしいとのこと。



③



④

話が少々唐突になりますが、完璧に近い姿に仕上げられた石器を前にして、ときどき自分の庭造りにおけるこだわりと比較すること

中で、一心と言うか一途な気持ちで石器づくりに挑んだ古代人がいました。美しい或いは逞しい石器に出会う度に、形容する言葉を思いつかないまま今だに唯見とれています。

電動工具などない状況の中で、一心と言うか一途な気持ちで石器づくりに挑んだ古代人がいました。美しい或いは逞しい石器に出会う度に、形容する言葉を思いつかないまま今だに唯見とれています。



⑥



⑤



⑦

しかし私の理想とする庭とは対極の、遊び心など微塵も感じさせない完璧に仕上げられた石器に、心のみならず全身で「共有」して

その「共有」は、ある種の遊び心も必要なのであります。

庭の造作にあたって必要なことは、全体的な地割、石組み、石積み、飛石、敷石、張石、灯籠のような石造添景物、竹垣、植栽、剪定など様々なものがあります。庭が完成した後に、それ等ひとつひとつの出来不出来をも含めた様々な話題が生じる一見未完的庭の方が、親しみを感じ思い的に思っています。

完成度の高い庭とその鑑賞に関することです。完成度の高い庭は、「素晴らしい」と多くの人に強い感動を与えます。

があります。

完成度の高い庭とその鑑賞に関することです。

完成度の高い庭は、「素晴らしい」と多くの人に強い感動を与えます。

しかしそれは、観る人がいつまでも素晴らしいに圧倒され、庭の手前で立ちつくしてしまうことになるのではと考えてしまいます。

庭の造作にあたって必要なことは、全体的な地割、石組み、石積み、飛石、敷石、張石、灯籠のような石造添景物、竹垣、植栽、剪定など様々なものがあります。庭が完成した後に、それ等ひとつひとつの出来不出来をも含めた様々な話題が生じる一見未完的庭の方が、親しみを感じ思い的に思っています。



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑮

私ほそれを庭の「共有」と考えています。

多種多様な石材を用いた敷石施工においても、一石一石を組むという意識をもつて取り組んできました。

豪快な崩れ積みか定評であった私の師匠吉田昌寅氏の教えは、「崩れ積みは石組みを意識して積み」でした。

豪快な崩れ積みか定評であった私の師匠吉田昌寅氏の教えは、「崩れ積みは石組みを意識して積み」でした。

三. 柄鏡形敷石住居

いる私がいることも事実です。アイルランドの博物館で四方に輝きを放ち、これ以上の完成度は望めないと思える石斧を眺めながら考えました。もしかすると、造

り終えた後に様々な指摘を受ける未完的庭と、非の打ち所のない目の前の石器は、同じ次元の「何か」を「共有」しているのではないのかと。

敷石住居は、相模原市の勝坂遺跡でした。石の扱いに慣れていて、しかも組んでいるとの強烈な第一印象を受けました。

後日、相模原市教育委員会文化財保護課に尋ねたところ、型をとり着色再現したもので、限りなくオリジナルに近い仕上がりとの説明を受けました。

「これは本当に縄文人の石使いか?」と、思わず独り言を呟きながらシャッターを切っていました。近くに設置されている説明板にはレプリカと表示されていました。

た敷石住居は、相模原市の勝坂遺跡でした。石の扱いに慣れていて、しかも組んでいるとの強烈な第一印象を受けました。

た敷石住居は、相模原市の勝坂遺跡でした。石の扱いに慣れていて、しかも組んでいるとの強烈な第一印象を受けました。

敷石住居は、相模原市の勝坂遺跡でした。石の扱いに慣れていて、しかも組んでいるとの強烈な第一印象を受けました。

敷石住居は、相模原市の勝坂遺跡でした。石の扱いに慣れていて、しかも組んでいるとの強烈な第一印象を受けました。

敷石住居は、相模原市の勝坂遺跡でした。石の扱いに慣れていて、しかも組んでいるとの強烈な第一印象を受けました。

敷石住居は、相模原市の勝坂遺跡でした。石の扱いに慣れていて、しかも組んでいるとの強烈な第一印象を受けました。

敷石住居は、相模原市の勝坂遺跡でした。石の扱いに慣れていて、しかも組んでいるとの強烈な第一印象を受けました。

戸、八王子市の北野、中でも国立市の「くにたち郷土文化館」中庭に展示されている南養寺遺跡の敷石は見ごたえのあるものでした。縄文人が4500年前に残したものです。南養寺のような敷石住居は、その形から「柄鏡形敷石住居」とも呼ばれています。敷石の仕上げは、目地が広く開かないような角が金折りの石を選び、大振りの石を適所に配石し、天端は磨きをかけてように真平らな石を据え、小詰めも美しさを意識して割れ肌は避けています。

私が今日作庭で手掛けている敷石や伝い(延段)に、縄文人との違いがあるとしたらどのような内容かと、考え込んでしまったこともありました。同時に、人が石と付き合う形に歴史の長さ

山梨県笛吹市釈迦堂遺跡博物館の、滝つぼに湧き上がる水煙からヒントを得て命名されたと言われている、端正な雰囲気の水煙文土器。私には、真夏の空にモクモクと湧き上がる巨大な人道雲を、誇張表現しているように感じまし

印象に残る土器を幾つかあげると、例えば青森県八戸市は川縄文館に展示されている、北国での力強い開花をイメージさせる深鉢。

土器や土偶です。今までの石器巡りの過程で、様々な土器を見ってきました。その都度、思わず唸ってしまったほどの強烈なデザインの根源に思いを馳せてきましたが、深玄すぎて今だに戸惑っています。

古代人が残してくれたもので、石に関するもの以外にも衝撃を受けたものがあります。

大きな変化をもたらすものではないとの持論を、再度

四. 縄文人の創造力は無限

確認することにもなりませんでした。

土器と同じように感銘を受けた土器の話に移ります。特にある2体の土偶と出会ったときのショックは

難解な意匠と、一見遊び心の存在も感じさせるあるがままの姿に、これからも接していこうと思っ

私個人は「縄文人の創造力は無限であった」との印象のレベルに止まっています。

縄文土器を研究する考古学者は、多様な土器に様々な見解を述べていますが、

同じく山梨県北杜市考古資料館に展示されている津金御所前遺跡出土の額面把手付深鉢。

女性の胎内から新生児誕生をイメージしていると言われています。



⑭



⑬

山梨県の縄文中期の釈迦堂遺跡からは、バラバラの強烈でした。当時土偶に対する知識は、石器を探索する過程で、知り得た程度のものでしょうか。

例えば最も古い土偶は、鈴鹿山脈を挟んだ三重県と滋賀県の遺跡から出土した1万2千年前の女性像だとか。土偶は全国で2万点以上発見されており、そのほとんどが意図的にバラバラに分解された状態で発掘されたとか。

土偶が1116個以上も発掘されたとか。土偶をバラバラに分解する意図は、「再生を願うため」との考古学者の見解が多数あるとか。北海道や東北地方中心につくられた、あの奇妙な目をした遮光器土偶の遮光器という名称が、北アメリカのイヌイットが、雪の反

五、安らぎの土偶

愛称が「縄文のビーナス」と「仮面の女神」と呼ばれる土偶は、全国に5体しかない国宝土偶のうちの2体です。

5体の中で、一番最初に国宝に指定された「縄文のビーナス」は縄文中期約5千年前に作られたと言われています。「仮面の女神」の方は、縄文後期約4千年前のことです。

通常バラバラにされた状態で発掘される土偶ですが、この2体は破損が少なく、全体像が表れるまで現場関係者は、それぞれ恐怖に近い衝撃を感じながら発掘を見守ったようです。

縄文時代既に存在していたシャーマン(呪術師)が神の依り代として、人々の願いごとの祈禱に使っていた可能性が高いようです。このシャーマンのような特別な人が、後の弥生時代に登場する邪馬台国の女王卑弥呼の、前身的存在ではないのかと勝手に思っています。

射から目を守るために掛けている雪メガネ(遮光器)から、ヒントを得て明治時代につけられたとか。土偶に対する知識がその程度になるときに、長野県の尖石縄文考古館で、全身を真綿で優しく包まれるような2体の土偶に出会いま

す。

人々にとって特別な土偶は、シャーマンが亡くなった際バラバラにせずに、一緒に埋葬されたとの見方が考古学者の大勢のようです。人々の切なる願い事を、幾重にも背負った「ビーナス」や「女神」からは、重苦しいものや威厳のような堅いものは私には感じられません。

逆にホットする安堵感に包まれます。珪質頁岩や黒曜石あるいはサヌカイト等の原石を相手に、こだわりの石器を作り続けた縄文人は、土偶にもこだわったようです。一説には、8割という乳幼児死亡率の悲しい現実の癒しや蘇り、又過酷な自然環境の中での食料確保、集団の存続という切なる願いを托した土偶を、このような姿につくりあげたことに強い親しみを感じます。

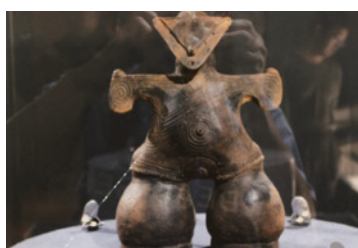
国立歴史民俗博物館教授の山田康弘氏は、ポジティブな明るい農村風景の「弥生時代」と、ネガティブな貧しい遅れた「縄文時代」という以前からの時代イメージが、三内丸山遺跡をはじめ、各地の縄文遺跡の発掘で変わってきたと言っています。様々なデザイン

の土器や土偶、前の時代よりも洗練された石器。三内丸山で発掘された太い栗の丸柱を用いた高層建物。そしてポシェットやクッキー等の発見がイメージを変えた要因ですが、一側面だけを切りとって判断することは危険と山田氏は述べています。私も同意見です。幾つかの縄文遺跡を訪ねて思ったことは、よくぞこのような環境で集落を営み、数百年、数千年耐えられたということでした。自然は多くの恵みをもたらすがそれを倍する苛酷な試練を課します。

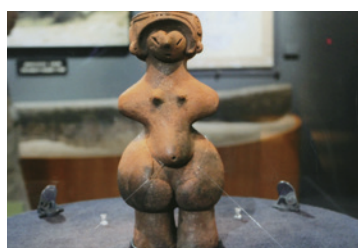
火山の爆発による火山灰等で、直前の状態を残して埋まつてしまった集落もあります。

そのような環境にも耐えた縄文人は、現代人の理解を超えた創造力や抱擁力や忍耐力の限界を持たない、とてつもないスケールの持主だったと私は思っています。

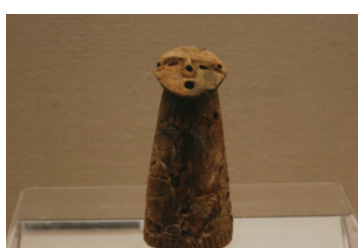
北海道南西部の入江遺跡から小児期に全身が麻痺してほとんど寝たきりの状態になりながら、20歳頃まで生きてと考えられる人骨が発見されました。縄文人の平均寿命は31歳と言われていますが、このことは縄文人が障害者を介護していた事例と思われる。国立科学博物館人類研究官の海部陽介氏は、「縄文人は生物学的能力において現代人と異なるとみなす根拠は全くない」と述べています。



17



16



19



18



20

いますが、このことは縄文人が障害者を介護していた事例と思われる。

つづく

【前回の訂正】
火天の城 山本兼一著の内容で平成4年を2004年、平成9年を2009年、1914年を2014年に訂正しお詫びいたします。

【写真説明】

① 440万年前人類の祖先が誕生したころは、唯の石ころだった礫に260万年前に刃がついたのは、偶然かそれとも知恵か。
② 初期のチョッパー出現から85万年後の175万年前の人類、ホモ・エルガスターが造ったハンドアックス(手斧)。人類史における石器の進化は

このような遅延としたもの。【東京大学総合研究博物館】
③ 日本一美しいといわれている1万5千年前の神子柴石器群。左から玉髓、凝灰質頁岩、下呂石の尖頭器。260万年という石器変遷の後に誕生。【伊那創造館】

の石斧。【ニューグレン遺跡博物館】
⑧ 石を組むという意識をもって積み上げた崩れ積み。江州(滋賀県)崩れ特製の豪快な立体感が特徴。【横浜筆者施工】
⑨ 縄文人は5千年前に敷石施工で忌み嫌う四つ目地や、八巻、通り目地を既に知っていたのかと戸惑う仕事ぶり。【相模原勝坂遺跡】

あつたと言う。【釈迦堂遺跡博物館】
⑮ 青森県八戸までわざわざ出向いた目的のひとつがこの遮光器土偶。しかし会った瞬間笑ってしまった。この表現力は静かな面白さに満ちている。【八戸是川縄文館】
⑯ 新たな命を宿している「縄文のビーナス」は、大地に不動の姿で立ち尽くす。縄文人が一番求めているものが、少しだけ理解できたような気がした。【尖石縄文考古館】

④ 三内丸山の縄文時遊館に展示されている蛇紋岩の磨製石斧。富山県の黒部川周辺で製作の石斧は関東でも見つかった。大木の打割りにはその粘りが役に立つ。
⑤ 古代人は目的に合った様々な石器類をコツコツと手間暇掛けて作った。下段中央はアクセサリーなどの穴あけ用のキリ。【三内丸山】

⑩ 柄鏡形敷石住居。下段右が入口通路で柄の部分。部屋の入口には亡くなった子供などを入れる壺。部屋中央には石炉。石は1キロほど西の多摩川より調達。【国立市南養寺遺跡】
⑪ イメージとしては食虫植物。壺とは思えない独特のデザイン。作者は何からヒントをえたのか。【八戸是川縄文館】

⑬ 縄文人の最大の発見は小動物ハントの鏃と木の実のアク抜き土器だと言う。その土器のデザインがここまでエスカレーターした。【釈迦堂遺跡博物館】
⑭ 母親の胎内から新たな生命が誕生する。縄文人の再生への強い希求が、煮炊きに向う土器を母体にまで変容させた。【北杜市考古資料館】
⑮ バラバラにされた土偶の様々な顔。フランスで日本の縄文展を開催した際、日本にはピカソが何人いるのかとの質問があったと言う。【釈迦堂遺跡博物館】

⑥ 何の変哲もない石ころが、穴をあけられることによって装飾という身近なものになる。縄文人の目的は石を選ぶことよりも穴あけにあったようだ。【三内丸山】
⑦ アイルランドの原住民が、何度も何度も磨いては眺め眺めては磨いて仕上げたであろう5千年前

⑫ 縄文人の最大の発見は小動物ハントの鏃と木の実のアク抜き土器だと言う。その土器のデザインがここまでエスカレーターした。【釈迦堂遺跡博物館】
⑬ 母親の胎内から新たな生命が誕生する。縄文人の再生への強い希求が、煮炊きに向う土器を母体にまで変容させた。【北杜市考古資料館】
⑭ バラバラにされた土偶の様々な顔。フランスで日本の縄文展を開催した際、日本にはピカソが何人いるのかとの質問があった。